

第9回冬季学術集会のご案内

1. 日 時：2022年2月26日(土)10：00～17：00（予定）
2. 場 所：追手門学院大学 総持寺キャンパス（JR総持寺駅より徒歩約10分）
<https://www.otemon.ac.jp/guide/campus/access.html>
3. 形 式：対面、ハイブリッド（対面+Web）または全面Web ※予定
4. 参加費：無料
5. 冬季学術集会参加申込方法：第9回冬季学術集会参加申込フォーム
(<https://spo-sun.gr.jp/news/4549>) より2022年2月24日(木)17：00（厳守）までにお申込ください。
6. ランチタイムセッション参加申込方法：第9回冬季学術集会参加申込フォーム
(<https://spo-sun.gr.jp/news/4549>) の「ランチタイムセッション」の選択をして2022年2月20日(日)正午（厳守）までにお申込ください。
7. リサーチ・カンファレンス2022発表申込方法：リサーチ・カンファレンス2022
発表申込フォーム (<https://spo-sun.gr.jp/news/4540>) より2022年1月31日(月)17：00（厳守）までにお
申込ください。 **発表される方は参加申込も併せておこなってください。**
8. 主なコンテンツ（予定）
 - 1) 「リサーチ・カンファレンス2022」
リサーチ・カンファレンスは、専門学校生、短大生、大学生、そして大学院生が「学生らしく」研究の成
果を報告するセッションです。皆さんのフレッシュでエネルギッシュな発表を数多くお待ちしております。
○参加資格・区分：

若手研究者セッション	大学院生（前期課程・後期課程）
卒論セッション	学部4年生
ジュニアセッション	学部1～3年生、短大生・専門学校生
 - 若手研究者セッション、卒論セッション、ジュニアセッション、それぞれにおいて審査員が評価し、優
秀研究に対して各部門の賞が授与されます。
※受賞対象となるのは、発表申込時に事前エントリーした人のみとなります。
 - 2) ランチタイムセッション
テーマ：「大学スポーツの未来に投資するためのアイデアを企画しよう！（仮）」
(詳細調整中)
ランチタイムセッションは、ランチをしながら他大学の学生同士でテーマを決め討論・議論することで、
普段考えている疑問やゼミなどの内容についてお互いを知ることが目的です。研究発表をする人もしな
い人も、どなたでも参加できます。
 - 3) 冬季学術集会シンポジウム2022 ※詳細調整中
 - 4) 理事会

◇も く じ◇

・リサーチ・カンファレンス2022発表募集について	2
・スポーツ政策学生会議（SPJ）2021開催報告	2
・スポーツ産業アカデミー開催報告	3
・事務局より	4
・『スポーツ産業学研究』原稿募集	5

リサーチ・カンファレンス2022発表募集について

- 発表申込方法：リサーチ・カンファレンス2022発表申込フォーム (<https://spo-sun.gr.jp/news/4540>) よりお申込ください。
- 発表申込期限：2022年1月31日(月)17時（厳守）
- 発表要旨提出期限：2022年2月11日(金)（開催当日配信の要旨集原稿）正午（厳守）
- 若手研究者セッション，卒論セッション，ジュニアセッション要旨
A4用紙2枚，発表要旨書式をリサーチ・カンファレンス2022 (<https://spo-sun.gr.jp/event/3737>) よりダウンロードして使用
- リサーチ・カンファレンス2022発表要旨提出

方法：学会事務局宛 (jssi@spo-sun.gr.jp) に添付ファイルにて提出。

- 発表当日までに用意する資料
プレゼンテーション用ppt（プレゼンテーション時間は10分程度を予定）
- 表彰
 - ・審査対象：発表要旨
 - ・表彰のカテゴリー：
 - 若手研究者セッション：大学院生
 - 卒論セッション：学部4年生
 - ジュニアセッション：学部1～3年生・短大生・専門学校生

スポーツ政策学生会議 (SPJ) 2021開催報告

スポーツ政策学生会議 (Sport Policy for Japan) 2021が10月23日(土)・24日(日)にオンラインにて開催されました。今回の参加は全国から17大学、46チーム、学生234人となりました。各種表彰につきまして以下のようにご報告いたします。今年も非常にレベルの高いスポーツ政策やスポーツ産業振興策がプレゼンされました。全ての参加チームと学生、ご指導された教員の皆様、審査員、運営スタッフの学生、院生、SPJのOB、ご後援、ご協賛いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

○最優秀賞

- ・神奈川大学：小倉ゼミナール チームY
「児童養護施設におけるスポーツ等を通じた支援活動～大学と地域資源を生かして～」

○優秀賞

- ・日本体育大学：日比野ゼミ
「長距離ドライバーのボディメンテナンス」
- ・一橋大学：岡本ゼミナール チームI
「外国にルーツをもつ子どもたちにも十分なキャリア教育を～スポーツで繋げるネットワーク～」
- ・早稲田大学：間野ゼミ
「ウォータースポーツから水質汚染を見直すプロジェクト～SUPを利用した『一人ひとりの

環境配慮行動会改革』の提案」

- ・亜細亜大学：石黒ゼミA
「働く世代のノンストレスプロジェクト～創作ダンスを使ったレジリエンス研修『COCO』の提案～」
- ・日本大学スポーツ科学部：近藤研究室B
「空き家を活用したスポーツ実施率の向上を目指して～世田谷区をモデルケースとした事業の提案～」
- ・神奈川大学：大竹ゼミナール チームT
「サイクリングの定着を目指して～移動手段だけじゃない!! 様々な自転車の魅力～」
- ・神奈川大学：大竹ゼミナール チームK
「スポーツを活用した外来種駆除の継続的な取り組み～外来種駆除大会『めざせ!! 外来種マスター』を日本から世界へ!～」
- 協賛社特別賞
 - 笹川スポーツ財団賞
 - ・神奈川大学：大竹ゼミナール3年チームO
「PFS×IT-歩行促進による医療費の適正化を目指して-」
 - UNIVAS賞
 - ・中央大学：多摩の5階より
「大学スポーツが将来の大学に対する寄付金に与える影響に関する実証的研究」

- 協栄賞
 - びわこ学院大学：祐末ゼミA
「スポーツ施設政策提言－これからの指定管理者制度－」
- PwCコンサルティング賞
 - 亜細亜大学：石黒ゼミC
「廃校を活用したスポーツレジャー施設『のびスポ』の提案－スポーツの力で地域経済活性化へ－」
- ニューズ・オブエド/ダイナミック企画立案賞
 - 神奈川大学：大竹ゼミナール チームK
「スポーツを活用した外来種駆除の継続的な取り組み～外来種駆除大会『めざせ!! 外来種マスター』を日本から世界へ!～」
- FORUM8賞
 - 東海大学：大津ゼミ
「スポーツ場面におけるエシカルな行動変容への可能性－人と地球を守る新たなスポーツ文化の醸成に向けて－」
- 特別賞
 - 明治大学：後藤ゼミB
「大学生お散歩プロジェクト～散活アプリ“Malk”で心と体も健康に～」
 - 一橋大学：岡本ゼミチームH
「新しいいじめ予防の形～サードプレイスとス

- ポーツの効果に注目して～」
- 神奈川大学：大竹ゼミナール3年チームO
「PFS×IT－歩行促進による医療費の適正化を目指して－」
- 明治大学：澤井研究室チームA
「未来の体育を創ろう！－ダイバーシティスポーツで体育の楽しさと多様性の理解を－」
- 明治大学：澤井研究室C
「観光×競技かるた－新たなスポーツツーリズムの展開－」
- 東海大学：秋吉チーム
「働く世代のスポーツ実施率向上に向けて－きんぱすぽーつ－」
- 学生投票賞
 - 1位：日本体育大学：日比野ゼミ
「長距離ドライバーのボディメンテナンス」
 - 2位：神奈川大学：大竹ゼミナール チームK
「スポーツを活用した外来種駆除の継続的な取り組み～外来種駆除大会『めざせ!! 外来種マスター』を日本から世界へ!～」
 - 3位：早稲田大学：間野ゼミ
「ウォータースポーツから水質汚染を見直すプロジェクト～SUPを利用した「一人ひとりの環境配慮行動会改革」の提案」

スポーツ産業アカデミー開催報告

- ※日 時：2021年10月12日(火)18：00～19：30
- テ ー マ：「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を支えたテクノロジーの振り返り～大会が残したレガシーとは～」
- 登壇者：館 剛司（公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 テクノロジーサービス局 局長）
- 会 場：Zoomウェビナー
- 参加者数：128人/参加申込者数：171人
- ※日 時：2021年11月9日(火)18：00～19：30
- テ ー マ：「アスリートの脳を解明し鍛える」

- 登壇者：柏野 牧夫（日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所 柏野多様脳特別研究室長）
- 会 場：Zoomウェビナー
- 参加者数：35人/参加申込者数：46人
- ※日 時：2021年12月14日(火)18：00～19：30
- テ ー マ：大学e-sportsの最前線：現場だからこそ話せる「いま」と「未来」
- 登壇者：小澤 行央・西田 陽良（一般社団法人 学生e-sports連盟 副代表理事）
- 会 場：Zoomウェビナー
- 参加者数：30人/参加申込者数：41人

事務局より

〈シクミネットについて〉

2021年4月より導入いたしましたシクミネットですが、会員の皆様の更なる利便性を図るため、支払い方法の選択肢に「コンビニエンスストア」及び「Pay-easy」を追加いたしました。既に支払い方法を登録済みの方も変更可能ですので、ご都合の良いお支払方法をご選択ください。

【操作方法】

- 1) マイページの右上にある人型を選択し、「決済方法の確認・変更」を選択
- 2) 「お支払方法の選択」画面が表示され、以下の選択肢が表示されます。
 - クレジットカード（継続決済）
 - 口座振替（継続決済）
 - コンビニエンスストア
 - Pay-easy
- 3) ご都合の良いお支払方法をご選択ください。
 - 決済方法はいつでも変更可能です。但し、マイページ「ご請求・お支払い情報」で「決済中」となっているご請求がある場合は、このご請求の決済完了後から、変更可能となります。
 - 本学会の銀行またはゆうちょ口座へ直接お振込みをご希望の方は、これまで通り、事務局へご一報ください。

まだログインお手続きがお済でない会員の皆様は、なるべく早めのお手続きをお願いいたします。その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

- システムに関して：シクミネット info-jssi10023@shukuminet.com
- その他：日本スポーツ産業学会事務局 jssi@spo-sun.gr.jp
(リモートワーク中によりメールでお願いします)

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約650名、賛助会員が15団体、法人会員が11団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
TEL/FAX：042-461-1241
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
<https://spo-sun.gr.jp>

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究），研究ノート，書評，アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo.120」

発行日：2022年1月1日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 井上 智治

編集者：児玉ゆう子，中村 好男，磯貝 浩久，元 晶煜
岡 浩一郎，梶川 裕矢，越川 茂樹，田中 克昌
藤田 康範，藤本 淳也，金子佐知子（事務局）

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<https://spo-sun.gr.jp>

